

「学びのドリームプラン」

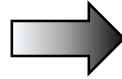
海田東小学校 第2学年3組 国語科

単元名：作っちゃおう！「トイカード」
「おもちゃの作り方」

指導者 入澤 ゆう子

児童の願い

「おもちゃまつり」で1年生と一緒におもちゃを作りたい。



ゴール

1年生に紹介するおもちゃの作り方の説明書「トイカード」を書き、「おもちゃまつり」でおもちゃを作る。

育成したい資質・能力

- 【主体性】・学習したことを生かし、おもちゃの作り方を分かりやすく説明する文を進んで書こうとする意欲
- 【思考力】・おもちゃの作り方を伝えるために、順序に沿って説明する文章の内容を考えようとする力

本単元で付けたい力

- ・事柄の順序に沿って簡単な構成を考える力
- ・絵と言葉を対応させ、順序に沿いながら文をつなげて書く力

単元を貫く言語活動

紹介したいおもちゃの「トイカード」を書く。

「課題発見・解決学習」の過程（全9時間）

学 習 活 動	育成したい資質・能力 (具体的な児童の姿)
<p>生活科</p> <p>○生活科の時間に、「おもちゃまつり」で紹介するおもちゃを作る。</p>	
<p>課題の設定（1）</p> <p>○生活科「おもちゃまつり」で1年生におもちゃの作り方を説明することに意欲をもち、おもちゃの作り方を説明するために必要なものを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの見本だけでなく、作り方を説明するためにおもちゃの説明書が必要だということに気付く。 ・前単元で学習した「しかけカードの作り方」を生かして学習を進めていく。 	
<p>情報の収集（1）</p> <p>○分かりやすい説明のしかたを学ぶという目的をもって「しかけカードの作り方」と「けん玉の作り方」を読み比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通点や相違点を明らかにしながら、事柄の順序や時間的な順序などの分かりやすい説明のしかたを考える。 <p>〈同じところ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組み立て（前書き、材料と道具など）が同じになっていること ・まず・つぎに・それからという順序を表す言葉があること ・絵や写真と文が合っていること <p>〈違うところ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しかけカードは「使い方」、けん玉は「遊び方」となっていること ・しかけカードは段落と写真が対応していること ・しかけカードは失敗例が書いてあること <p style="text-align: right;">【本時】</p>	<p>分かりやすく説明するために、事柄の順序や時間的な順序に着目して考えようとしている。</p>

学 習 活 動	育成したい資質・能力 (具体的な児童の姿)
<p>整理・分析（３）</p> <p>○パッチンガエルの「トイカード」を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作り方のポイント内容（組立て，始めの部分，材料と道具，作り方，遊び方）を使って書く。 <p>○自分が紹介したいおもちゃの「トイカード」にどのような内容を書くか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トイカード」に書く内容や1年生に分かりやすい説明となるキーワード（ぴったり，真ん中など）を話し合う。 ・ペアやグループで互いに読み比べて，より1年生が分かりやすい書き方になっているか考える。 	
<p>まとめ・創造・表現（３）</p> <p>○自分が紹介したいおもちゃの「トイカード」を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順序に気を付けたり，絵と言葉を対応させたりして「トイカード」を書いて説明している。 <p>○分かりやすい説明になっているか，書いた説明書を読み返す。</p>	<p>学習したことを生かし，進んでおもちゃの作り方を分かりやすく説明する文を書こうとしている。</p>
<p>振り返り（１）</p> <p>○単元全体を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を振り返り，相手にとって分かりやすいように，順序立てて説明することができたか自己評価する。 ・「トイカード」のように相手に分かりやすく説明するもので，他に作ってみたいものはないかを考える。 	
<p>生活科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トイカード」をもとにおもちゃを1年生と一緒に作る。 	